

健康だより

2011
Vol.15
Feb.長崎市の行う、各種
がん検診のご案内

長崎大学では、胃がん検診、肺がん検診（胸部X線撮影）を行っていますが、それ以外にも長崎市にお住まいの方は、下記のような検診を受けることが出来ます。お住まいの自治体で金額・内容等は異なりますので、ご確認ください。**Let's Go がん検診!!**

	大腸がん	子宮がん	乳がん	前立腺がん
対象者	40歳以上	20歳以上 ※2年に1回	30歳以上 ※2年に1回	50歳以上
内容	便潜血検査	視診・細胞診	視触診＋ 30歳代はエコー、 40歳以上はマンモグラフィー	血液検査
受診料	600円	頸部：1,000円 頸部体部：1,700円	30歳代：1,400円 40～49歳：2,000円 50歳以上：1,600円	無料
受診場所	大腸がん検診 委託医療機関	子宮がん検診 委託医療機関	乳がん検診 委託医療機関	長崎市医師会医療セ ンター診療所
申込方法	各医療機関へ（桜町健康通信HPへのリンク↓） http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp/kenko/health/kenkousinsa/sinsa.html			長崎市役所健康づくり課 (TEL 829-1154)

高病原性鳥インフル
エンザに関する対策

※詳しくは、長崎市のホームページ、広報等でご確認下さい。

高病原性鳥インフルエンザは、鶏等の鳥の病気であり、感染鶏の肉や卵が市場に出回ることはありませんが、仮に感染鶏の肉や卵を摂取しても人に感染することはない、また鳥インフルエンザは、人に感染する可能性はきわめて低いものです。

日常生活において野鳥など野生動物の排泄物等に触れた後には、手洗いとうがいをしていたら、過度に心配する必要はありませんので、根拠のない噂などに混乱したりせず、正確な情報に基づいて冷静に対応して下さい。

野鳥との接し方について

- ★死亡した野鳥など野生動物は、**素手で触らないこと**。また、同じ場所でたくさんの野鳥などが死亡していたら、右記へご連絡ください。
- ★野鳥にはなるべく**近づかないこと**。近づいた場合や野鳥などの排泄物に触れた場合には、**手をきちんと洗い、うがい**をすること。
- ★不必要に野鳥を追い立てたり、捕まえようとしないこと。
- ★鳥や動物を飼育している場合については、それらが野鳥と接触しないようにすること。このため、放し飼いは行わないようにするとともに、野鳥の侵入や糞尿の落下などを防止するために、飼育施設にトタン板等の屋根を設けたり、ネットに破れがないか点検するなどの適切な措置を講じること。



連絡先一覧

【死亡野鳥等の処理に関すること】
長崎市環境保全課 095-829-1156
【一般的な健康被害等に関すること】
長崎市地域保健課 095-829-1153
【家きん(鶏など)の死亡等に関すること】
長崎市農業振興課 095-820-6564
または長崎市役所あじさいコール 095-822-8888 まで

